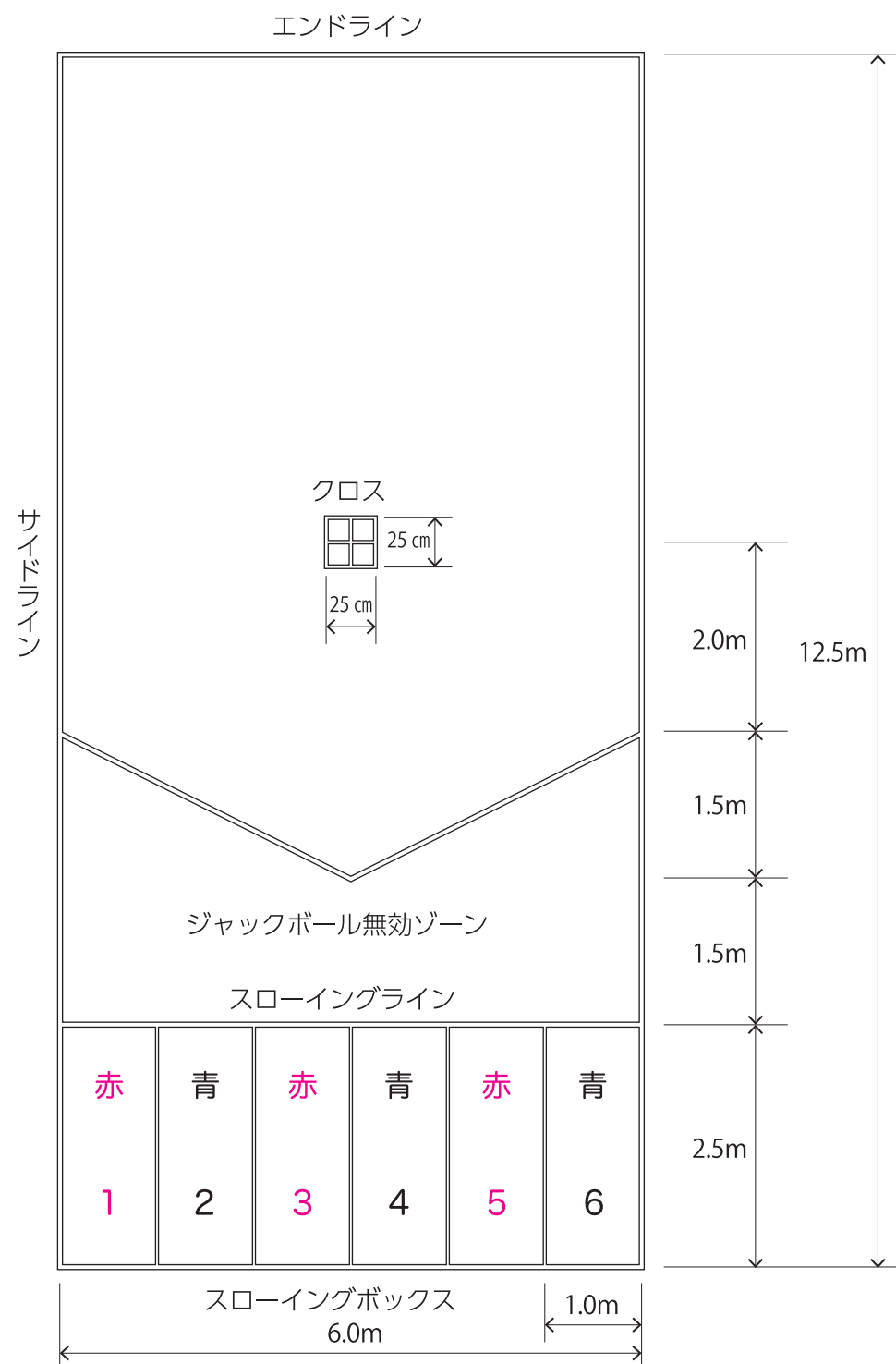


コート (公式競技用)



ボッチャ BOCCIA



競技を動画で
Check!

ボッチャとは?

ボッチャは、イタリア語でボールを意味する単語から来ています。

赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールにいかに近づけるかを競います。

元々は、運動能力に障害がある競技者向けに考案された障がい者スポーツで、全世界で愛好され、パラリンピックの正式種目として採用されています。

ボッチャ競技では、投げることができなければ、足で蹴ったり、ランプと呼ばれる専用の滑り台などの補助具を使ってプレーしてもかまいません。

日本では、健常者も参加できるオープンクラスがあります。



ボール

使用されるボールは、中は硬質粒状の素材ですが、表面は柔らかい皮や合皮、フェルトなどで包まれており、指でつまめるほどの柔らかさです。

あまり転がらずに、ほとんど弾みません。



ボール
(周長が約 270 mm、重さが約 280g)



レフリーキット



ボッチャゲームセット



ルールや講習のお問い合わせ

特定非営利活動法人 フレンドリー情報センター
【本社】〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-12-23
<http://www.newsports-21.com>
e-mail: friendly@newsports-21.com
TEL・06-6971-9190 FAX・06-6981-7470

ウェブサイトはこちら



商品・用具のお問い合わせ

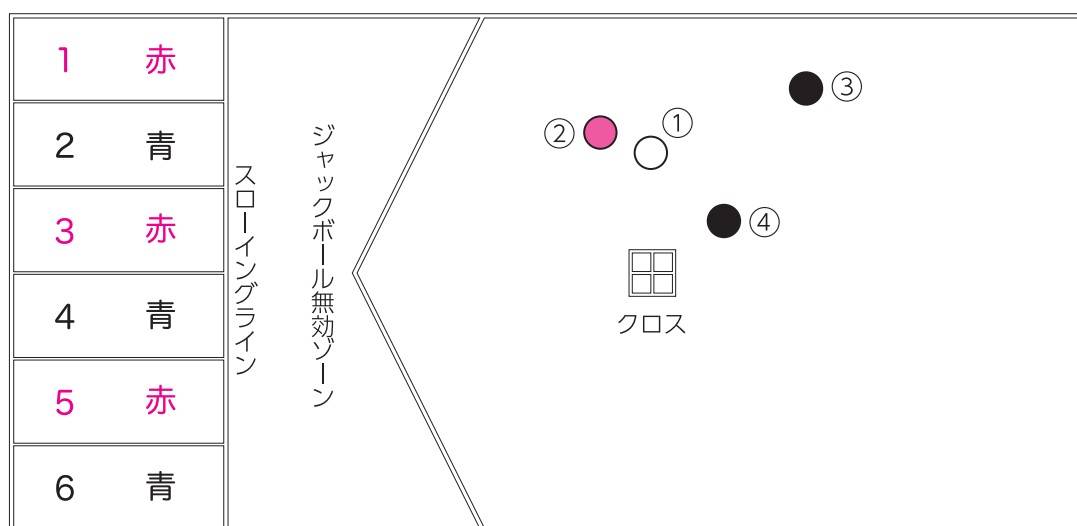
ニュースポーツメーカー 株式会社 サンラッキー
【お客様窓口】☎0120-81-4670 (平日9:30~17:00 / 土・日・祝日 休み)
<http://www.sunlucky.jp>
E-mail: info@sunlucky.jp FAX: 06-6981-6740

ウェブサイトはこちら

ルール

- 1対1で行う個人戦、2対2で行うペア、3対3で行う団体戦があります。
- いずれも1チーム6個のボール（赤または青）をジャックボール（白）に近づけるように投げます。
- 投球の順番（下図参照）
 - ① 赤チームの左端の人がジャックボール（白）を投げます。
ジャックボールがV字のラインを越えなければ、青チームの左端の人がジャックボールを投げます。（有効エリアに収まるまで、交互に投球します）
※2ゲーム目は青チームの左端の人が投げて、後は同じ要領で進行します。
 - ② ①と同じ人が赤ボールを投げます。
 - ③ 青チームの誰かが青ボールを投げます。
 - ④ 赤ボールより青ボールの方がジャックボールが遠いので、続けて青チームの誰かが青ボールを投げます。
 - これ以降はジャックボールに遠いほうのチームの誰かが投げます。
 - どちらかのチームの投げるボールがなくなれば、もう一方のチームが連続して投げ、全てのボールを投げ終えた時点で1エンドが終了します。
- ラインを越えてコートの外に出た赤または青のボールは無効となります。
- ジャックボールがコートの外に出たときは、ジャックボールはクロスを中心に戻ってきます。

※相手や自分のボール、またはジャックボールを投球によって動かすことで、ゲーム状況を大きく変えられることが、ボッチャゲームの魅力です。

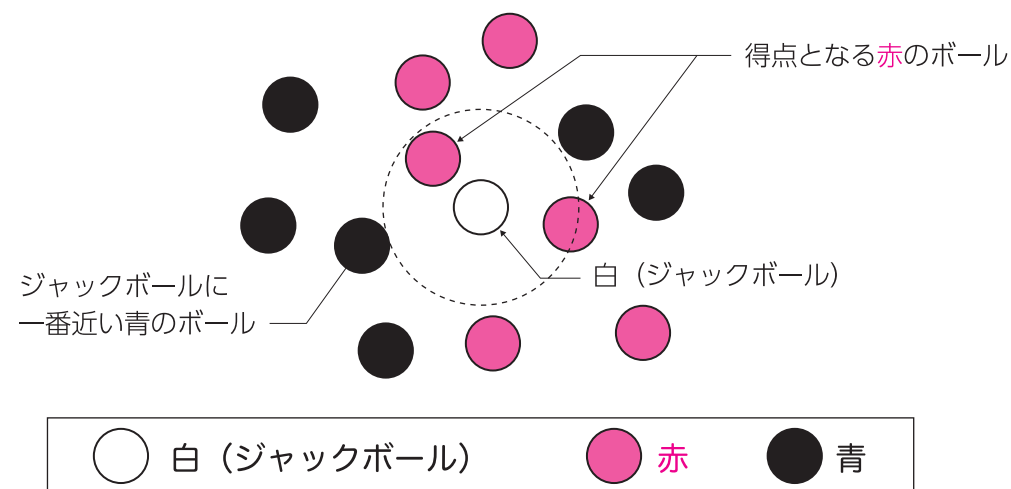


○ 白 (ジャックボール) ● 赤 ● 青

※個人戦は3・4、ペア戦は2～5、団体戦は1～6のスローイングボックスを使用します。

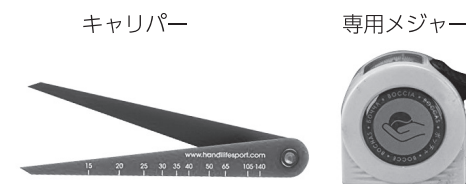
得点（下図参照）

1. 双方のチームが6個ずつのボールを投げ終わり、1エンドが終了しました。
 2. 双方のチームの最もジャックボールに近いボールを比較し、どちらが近いかを判定します。（下図の場合は赤です）
 3. ジャックボールに遠かった方のチーム（青）の、ジャックボールに一番近いボールとジャックボールを結んだ線を半径とし、ジャックボールを中心とした円（点線 で表示）を描き、その円の中に何個の赤ボールがあるかを数え、その数が得点となります。（下図の場合、赤が2点、青が0点となります）
- 双方のボールがまったく等距離のときのみ1対1となります。〔注1〕
 - 個人戦とペア戦は4エンド、団体戦は6エンド行い合計得点を競います。〔注2〕
 - 原則、エンド毎に先行と後攻は入れ替わります。〔注3〕
 - ボールを投げられない人は補助具を使うことができ、また介助を受けることもできます。（介助者はゲーム中コート内を見てはいけません）



注釈

〔注1〕 目視で距離の判定が困難な場合は、専用メジャーやキャリパーと呼ばれるコンパスを使用します。



〔注2〕 使用するボールはそれぞれ6個＝6投です。

個人戦は一人6投、ペア戦は一人3投、団体戦は一人2投となります。

〔注3〕 有効となるジャックボールを投げたチームに先行権があります。